

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成25年12月12日 (2013.12.12)

【公表番号】特表2010-512370(P2010-512370A)

【公表日】平成22年4月22日 (2010.4.22)

【年通号数】公開・登録公報2010-016

【出願番号】特願2009-540747(P2009-540747)

【国際特許分類】

C 0 7 F 9/38 (2006.01)

【 F I 】

C 0 7 F 9/38 B

C 0 7 F 9/38 C

C 0 7 F 9/38 A

【誤訳訂正書】

【提出日】平成25年10月23日 (2013.10.23)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

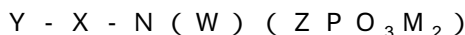
【訂正対象項目名】請求項 1

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【請求項 1】

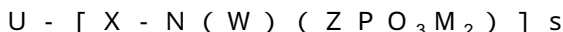
8 またはそれ以上の pH を有する水性媒体中で 0 またはそれ以上の温度にて式：



を有するホスホン酸化合物と、

U

部分の前駆体とを反応させることによる、式：



を有するアルキルアミノアルキレンホスホン酸の製造方法。

構造要素は以下：

Y は、置換基の共役酸が 4.0 と等しいかまたは 4.0 より小さい pKa を有する置換基から選択され；

X は、場合により C₁ - C₁₂ の直鎖、分枝鎖、環状または芳香族基によって置換される C₂ - C₅₀ の直鎖、分枝鎖、環状または芳香族の炭化水素鎖（該鎖および / または該基は、場合により OH、COOH、F、OR'、R²O[A - O]_x - （ここで、R²は、C₁ - C₅₀ の直鎖、分枝鎖、環状または芳香族の炭化水素鎖である）および SR'（ここで、R' は、場合により C₁ - C₁₂ の直鎖、分枝鎖、環状または芳香族基によって置換される C₁ - C₅₀ の直鎖、分枝鎖、環状または芳香族の炭化水素鎖である）部分によって置換されてもよく、該鎖および / または該基は、場合により COOH、OH、F、OR' および SR' によって置換されてもよい）；および [A - O]_x - A（ここで、A は、C₂ - C₉ の直鎖、分枝鎖、環状または芳香族の炭化水素鎖であり、x は、1 ~ 200 の整数である）から選択され；

Z は、C₁ - C₆ のアルキレン鎖であり；

M は、H および C₁ - C₂₀ の直鎖、分枝鎖、環状または芳香族の炭化水素鎖から選択され；

W は、H、ZPO₃M₂ および [V - N(K)]_nK から選択され、ここで、V は、場合により C₁ - C₁₂ の直鎖、分枝鎖、環状または芳香族基によって置換される C₂ - C₅₀ の直鎖、分枝鎖、環状または芳香族の炭化水素鎖（該鎖および / または該基は、場合により OH、COOH、F、OR'、R²O[A - O]_x - （ここで、R²は、C₁ - C₅₀ の直鎖、

分枝鎖、環状または芳香族の炭化水素鎖である)およびSR'部分によって置換されてもよい);および $[A-O]_x-A$ (ここで、Aは、 C_2-C_9 の直鎖、分枝鎖、環状または芳香族の炭化水素鎖であり、xは、1~200の整数である)から選択され;

Kは、 ZPO_3M_2 またはHであり、nは、0~200の整数であり;そして

Uは、 NH_2 、 NHR' 、 $N(R')_2$ 、NH、N、OH、OR'、S、SH、およびS-Sから選択される部分であり、ここでR'は上に定義されるとおりであり;

Uが NH_2 、 NHR' 、 $N(R')_2$ 、HS、OR'、またはOHを表す場合にはsは1であり;UがNH、SまたはS-Sを表す場合にはsは2であり;そしてUがNを表す場合にはsは3である;

の意味を有する。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

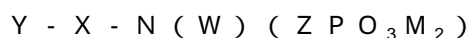
【訂正対象項目名】0012

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0012】

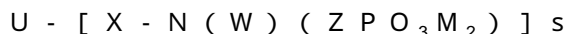
アルキレンホスホン酸の有益な製造方法をここに開示した。より詳細には、この発明性のある改善は、8またはそれ以上のpHを有する水性媒体中で0またはそれ以上の温度にて式:



を有するホスホン酸化合物と、

U

部分の前駆体とを反応させることによる、式:



を有するホスホン酸の製造を目指しており、構造要素は以下:

Yは、置換基の共役酸が4.0と等しいかまたは4.0より小さいpKaを有する置換基から選択され;

【誤訳訂正3】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0015

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0015】

ホスホナート出発化合物中のYは、置換基の共役酸が4.0と等しいかまたは4.0より小さい、好ましくは1.0と等しいかまたは1.0より小さいpKaを有する置換基を示す。